

中上級 観光デジタルデータ活用講座

「観光デジタルデータを読み解く～その解析・解釈の方法」

～PCを用いた対面講座～

講師：東京都立大学 都市環境学部 観光科学科 教授 清水哲夫

概要

DMOや観光協会などの地域における観光振興組織にとって、勘や経験だけに基づかないデジタル時代の到来に対応する意思決定が不可欠です。なかでも、通信会社や情報サービス会社が取得する**位置情報や検索に関連するデータ**は、誘致プロモーションに大きな力を発揮するWebマーケティングデータだけでは分からない旅行者のタビナカの詳細行動を把握できるポテンシャルを秘めており、地域での旅行者の高い消費額や満足の実現に向けてその積極的な活用が求められます。

しかし、位置情報・検索データの存在や種類は何となく理解しているものの、取得されるデータの特徴を十分に理解していないため、またそれらデータを使った分析の結果を適切に読み解く技術を持ち合わせていないために、せっかく活用の意思を持っていても十分に使いこなせない事例が見られます。

本講座は、現在、あるいは将来の**地域観光振興組織のリーダーで、位置情報・検索データの活用に強い関心のある方**を対象に開講するもので、これら**データの特徴を演習を通じて理解し、結果の解釈方法を学び、そこからの施策提案力を身に付けます**。

講座内容

※状況によりゲスト講師の追加や内容を変更させて頂く場合があります

オンデマンド事前学習

※参加者には事前学習動画のURLをe-mailにてお知らせいたします

その1	約60分	観光現象を分析するためのデータのバリエーション・特徴・解釈方法を理解する
その2	約60分	データの表現方法～地理情報システムQGISの機能と使い方を理解する

対面講座

※各日18時開始20時40分終了（各時限75分間）、状況によりオンラインに切り替える可能性があります

1日目 2/21 (火)	1時限目	(PC演習) 班別に設定した地域の検索データをQGIS上に表示する
	2時限目	
2日目 2/22 (水)	1時限目	(PC演習) 班別に設定した地域の検索データを多角的に分析する (発表・総合討議) 検索データから設定地域の強み・弱みを理解し、強みを伸ばし、弱みを克服する地域戦略を提案する
	2時限目	
3日目 2/28 (火)	1時限目	(PC演習) 班別に設定した地域の来訪者の位置情報データをQGIS上に表示する
	2時限目	
4日目 3/1 (水)	1時限目	(PC演習) 班別に設定した地域の来訪者の位置情報データを多角的に分析する (発表・総合討議) 来訪者の位置情報データから設定地域の強み・弱みを理解し、強みを伸ばし、弱みを克服する地域戦略を提案する
	2時限目	

【応募方法】 募集期間：2023年2月13日(月)まで

※ただし応募が定員を大幅に超える場合は早期に締め切らせて頂きます

参加条件をご確認の上、下記のWebフォームよりお申込みください。応募者多数の場合は、ご記入内容にて選考の上、参加の可否をe-mailにてご連絡させていただきます。

【応募フォーム】 <https://forms.gle/ric6j6YU1UjZvZqHA>

日程：2023年2月21日、22日、28日、3月1日、各日18時開始

会場：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター・カンファレンスルーム7D

<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-ichigaya/access/>

※市ヶ谷駅から徒歩1～2分

募集人数：20名

参加費：無料

※講座内容の検証・改善のためのデータを収集させていただきます

参加条件

- ◆ 講座の全日程（4日間）に参加でき、事前学習用にPC（メモリ8GB以上推奨、Windows、Macいずれも可）を準備できること（対面講座にPCを持参する必要はありません）
- ◆ 都内に在住あるいは在勤の方で、観光関連事業に従事（予定を含む）している方
- ◆ 位置情報・検索データの活用に強い関心のある方

■お問合せ先

【都との連携事業について】

東京都公立大学法人 経営企画室 企画財務課
Tel: 03-5990-5968

【講座・申込について】

東京都立大学 都市環境学部 観光科学科
清水哲夫 (e-mail) t-sim[at]tmu.ac.jp
([at] を@に変えてお送りください)

Tokyo Metropolitan University